

# 総合索引

## 26年

1月～6月

No.3145～3169

## 経財ニュース・トピックス

〈編注〉分類は50音順

出所のない記事は企業会計基準委員会(ASBJ)

関連

### ✳会計基準等✳

#### 企業結合

“のれんの非償却化報道”……………3149(2/3)

〈本誌〉「未適用の会計基準等」の開示

事例……………3152(2/24)

JICPA 改正企業結合基準対応で実務指

針等を改正……………3153(3/3)

〈本誌〉IFRS任意適用, のれん減損で

利益減も……………3153(3/3)

金融庁 企業結合会計基準対応で財規等

改正……………3158(4/7)

〈本誌〉改正結合基準の早期適用…3169(6/30)

#### 金融商品

基準諮問会議 商品デリバティブに係る

会計規定を見直し……………3156(3/24)

「商品デリバティブ会計」は論点を絞り

検討へ……………3159(4/14)

#### 四半期

四半期会計基準を一部改正へ……………3151(2/17)

四半期会計基準の改正案公表……………3153(3/3)

企業結合基準対応で四半期基準改正…3162(5/12)

結合基準対応で四半期基準を改正…3164(5/26)

#### 税効果

税効果会計専門委員会のメンバーを決定

……………3148(1/27)

税効果会計専門委を2月中旬開催へ…3149(2/3)

税効果ルールの見直し, 諸税金の取扱い

も検討対象へ……………3152(2/24)

税効果ルールの見直し, 66号の会社5

分類撤廃案も……………3157(3/31)

地方税制改正に伴う実効税率の取扱いで

見解……………3157(3/31)

税効果上の実効税率の取扱いに見解示す

……………3158(4/7)

税効果の検討, 個別課題に着手…3161(4/28)

実効税率の「公布日基準」見直しへ…3165(6/2)

東京都, 税効果の税率に変更なし…3167(6/16)

税効果ルール見直し～例示区分撤廃案も

……………3168(6/23)

#### 退給関係

〈本誌〉持分法適用会社の未認識項目も

反映……………3147(1/20)

〈本誌〉改正退給基準の早期適用

4月期以降は1社のみ……………3155(3/17)

〈本誌〉決算日変更の7社が改正退給基

準適用……………	3164(5/26)
<本誌>退職給付に係る調整累計額の内 訳開示……………	3165(6/2)
<本誌>改正退給基準の対応状況に関す るアンケート調査結果……………	3166(6/9)
<本誌>期首利益剰余金の変動と分配可 能額の関係は?……………	3167(4/21)

## 日本版ESOP

日本版ESOPの実務対応報告公表…	3146(1/13)
<本誌>日本版ESOPの会計上の取扱い 早期適用は8社……………	3154(3/10)

## リース

先端設備等のリース処理に係る実務対応 報告作成へ……………	3146(1/13)
先端設備リースの実務対応報告を今春公 表へ……………	3148(1/27)
先端設備リース借手に関する取扱い案公 表……………	3155(3/17)
IASB/FASBのリース議論を報告…………	3157(3/31)

## その他

「概念フレームワークの見直し」でコメ ント送付……………	3147(1/20)
25年版中小企業会計指針公表…………	3150(2/10)
TSR 不適切会計を開示した上場会社, 25年度は38社……………	3162(5/12)
<本誌>IFRS見据えた決算日変更, 2009～2014年に24社……………	3167(6/16)

## ASBJ/FASFLレポート

第278回 先端設備等投資支援スキーム (リース)の会計上の取扱いを検討…………	3146(1/13)
第279回 IASBの概念FW見直しへの コメント対応を最終検討等……………	3147(1/20)
第280回 IASB・FASB リースで新規 提案……………	3150(2/10)
第281回 IASB・FASBリース案を検討 他……………	3151(2/17)
第282回 四半期基準の改正案公表へ	

……………	3153(3/3)
第283回 ASAF会議報告, エンドース メント検討～のれんの非償却他…………	3156(3/24)
第284回 平成26年度地方税制改正へ の対応を検討他……………	3158(4/7)
第285回 IFRSエンドースメント, の れんの非償却やりサイクリング関係な ど検討……………	3161(4/28)
第286回 IASBの「概念フレームワー ク」プロジェクトおよび開示に関する 取組みへの対応を検討ほか……………	3163(5/19)
第287回 四半期基準の改正案を公表議 決ほか……………	3164(5/26)
第288回 企業会計基準委員会…………	3166(6/9)

## ✳国際会計基準 (IASB/IFRS) ✳

### IFRS任意適用

本誌アンケート:「IFRS対応の現状と今 後の方針」集計結果……………	3150(2/10)
IFRS任意適用, のれんと研究開発費に 影響大……………	3152(2/24)
IFRS任意適用 26年3月期からは12社 ……………	3161(4/28)
IFRS任意適用は42社へ……………	3162(5/12)
IFRS任意適用 時価総額では1割超え る……………	3163(5/19)
連結範囲の変更でIFRS導入延期…………	3163(5/19)
自民 IFRS適用300社へ向けて経過確 認……………	3165(6/2)
のれんの処理方法が国際議論に…………	3168(6/23)

### エンドースメント

エンドース部会 日本版IFRS, 機能通 貨や財政状態計算書に修正案も…………	3146(1/13)
日本版IFRS, “のれん非償却”を修正す る案も……………	3147(1/20)
日本版IFRS, 四半期財表等は削除・修 正せず……………	3150(2/10)

エンドースメントIFRS, のれんは20年 内償却に修正か……………	3156(3/24)
エンドースメント, 過去勤務費用は遅延 認識に修正か……………	3157(3/31)
エンドースメント, のれん減損テストは 兆候ある場合のみ……………	3160(4/21)
IFRSのエンドースメント, 過去勤務費 用は修正せず……………	3163(5/19)

## その他

経団連 参考事例に「有給休暇引当金」 を追加……………	3148(1/27)
IASBとFASB リース借手の会計モデ ルを再検討……………	3151(2/17)
IFRSは開発から基盤固めの段階へ…	3151(2/17)
経団連 IASB / FASBのリース基準改 訂に懸念……………	3169(6/30)

## ＊ディスクロージャー＊

### 金融庁関係

財規等改正案を公表……………	3147(1/20)
会計審 改訂監査基準公表へ, 特別目的 の財務諸表監査を明文化……………	3152(2/24)
単体開示簡素化で関連規則を近く改正 ……………	3154(3/10)
単体開示簡素化で内閣府令公布・施行 ……………	3157(3/31)
26年3月期から製造原価明細書は省略 可……………	3158(4/7)
企業結合会計基準対応で財規等改正…	3158(4/7)
単体開示簡素化や新基準適用で有報作成 の留意事項……………	3158(4/7)
特例財表提出会社は重要性基準に注意…	3159(4/14)
26年3月期有報の審査項目に「退職給 付」……………	3160(6/16)
<本誌>26年3月期有報, 定款の添付 忘れにご用心……………	3164(5/26)
<本誌>単体開示簡素化アンケートの経	

過速報……………	3166(6/9)
<本誌>単体開示簡素化の有報提出～ス クロールが“第1号”に……………	3167(6/16)

## 東京証券取引所

取締役である独立役員1名以上確保要請 ……………	3151(2/17)
新規上場時の株主数基準引下げへ…	3151(2/17)
IRフェスタ盛況 来場者数過去最多…	3153(3/3)
全国証取 売買単位100株に統一へ…	3157(3/31)
開示注意銘柄制度見直しへ……………	3159(4/14)
「開示注意銘柄制度見直し」に補足説明 ……………	3161(4/28)
100株単位統一に向け制度見直し…	3164(5/26)
開示注意銘柄制度を改正……………	3166(6/9)
東証1部の社外取締役選任率, 7割超え ……………	3169(6/30)

## 週間「適時開示」ニュース

12/17～12/23……………	3145(1/6)
12/24～12/30……………	3146(1/13)
1/7～1/13……………	3147(1/20)
1/14～1/20……………	3148(1/27)
1/21～1/27……………	3149(2/3)
1/28～2/3……………	3150(2/10)
2/4～2/10……………	3151(2/17)
2/11～2/17……………	3152(2/24)
2/18～2/24……………	3153(3/3)
2/25～3/3……………	3154(3/10)
3/4～3/10……………	3155(3/17)
3/11～3/17……………	3156(3/24)
3/18～3/24……………	3157(3/31)
3/25～3/31……………	3158(4/7)
4/1～4/7……………	3159(4/14)
4/8～4/14……………	3160(4/21)
4/15～4/21……………	3161(4/28)
4/22～4/28……………	3162(5/12)
4/29～5/12……………	3163(5/19)
5/13～5/19……………	3164(5/26)

5/20～5/26	3165(6/2)
5/27～6/2	3166(6/9)
6/3～6/9	3167(6/16)
6/10～6/16	3168(6/23)
6/17～6/23	3169(6/30)

### 日本公認会計士協会 (JICPA)

改正企業結合規準対応で実務指針等を改 正	3153(3/3)
計算書類に係る附属明細書のひな型を改 正	3159(4/14)

### その他

経団連 計算書類のひな型を改訂	3146(1/13)
-----------------	------------

## ※監査・レビュー※

### 企業会計審議会監査部会

改訂監査基準公表, 27年4月1日以後 開始年度から適用	3153(3/3)
---------------------------------	-----------

### 日本公認会計士協会 (JICPA)

投資事業有限責任組合の監査指針等を改 正	3149(2/3)
特別目的の財務諸表監査に係るQ&A案 公表	3149(2/3)
倫理規則と独立性指針を改正, 利益相反 は指針を制定	3149(2/3)
平成24年度監査実施状況とりまとめ	3152(2/24)
2014年版「実態調査報告書」公表	3155(3/17)
特別目的の財務諸表監査に係るQ&A策 定	3159(4/14)
監査業務と不正等に関する調査結果公表	3160(4/21)
EDINET提出書類に関する監査上の留 意点	3161(4/28)

### 監査役協会

上場会社の3割で「監査役が取締役会決 定に影響与える」	3154(3/10)
全国会議 監査役制度は欧米に劣らず	3160(4/21)

### その他

<本誌>調査 強調事項, 25年3月期・ 東証一部の179社に記載あり	3162(5/12)
金商法改正, 新規上場後3年は内部統制 監査免除	3165(6/2)

## ※会社法改正等※

会社法改正法案が衆院通過, 社外取締役 不設置の理由開示へ	3162(5/12)
会社法改正法案が可決・成立	3169(6/30)

## ※企業動向※

TSR 平成25年の倒産件数1万855件, 22年ぶり低水準	3148(1/27)
経団連 従業員の福利厚生費, 前年比 0.9%増	3148(1/27)
25年の新規上場は58社で4年連続増加	3150(2/10)

TDB IPO, 「コンプラ, 監査体制充実」 が課題	3163(5/19)
産業経理協 7割が1年以内の短期利益 計画策定	3163(5/19)
TSR 26年3月期GC注記27社など	3168(6/23)
<本誌> 単体開示簡素化アンケートの 結果	3168(6/23)

## ※学会・セミナー・その他※

新春インタビュー 稲垣光隆・国税庁長 官に聞く	3147(1/20)
日本ディスクロ研究学会が第8回大会開 催	3147(1/20)
26年会計士試験, 第I回短答式に1,003 人合格	3148(1/27)
日本内部統制研究学会 新COSOが日 本に及ぼす影響は?	3150(2/10)
FASF, 第2期「会計人材開発支援プロ グラム」の参加者を募集	3152(2/24)
JICPA近畿会セミナー CFOに最も必 要なものは?	3155(3/17)
ASBJ 次期委員長に小野行雄氏	3156(3/24)

仰星監査法人と明和監査法人が7月に合併……………	3156(3/24)
建設業の工事原価計算等で産学連携シンポ開催……………	3158(4/7)
若手経理社員のリーダー層育成へ向けた取組みが発進……………	3158(4/7)
減価償却方法は定額法一本化へ……………	3160(4/21)

故・金児昭氏のメモリアルサイトのご案内……………	3161(4/28)
経済産業省 株主総会招集通知、8割が「取締役選任」を最重視……………	3163(5/19)
大阪・新橋・ペガサスが合併、「ひびき監査法人」に……………	3164(5/26)
国税不服審判所長に畠山稔氏が就任……………	3165(6/2)

## ミニファイル

### ✽税効果✽

地方法人税の新設……………	3146(1/13)
税効果会計……………	3148(1/27)
一時差異……………	3149(2/3)
繰延税金資産……………	3150(2/10)
繰延税金資産の回収可能性……………	3151(2/17)
繰延法と資産負債法……………	3152(2/24)
法定実効税率と税効果……………	3153(3/3)
繰越欠損金……………	3154(3/10)
事業税率変更と実効税率……………	3155(3/17)
法人税等調整額……………	3156(3/24)
5つの会社区分……………	3158(4/7)
タックスプランニング……………	3163(5/19)
“公布日基準”の見直し……………	3166(6/9)

### ✽退職給付会計✽

過去勤務費用……………	3149(2/3)
ポイント制とベースアップ……………	3156(3/24)

### ✽国際会計基準(IFRS)✽

純損益の定義……………	3146(1/13)
機能通貨……………	3147(1/20)
有給休暇債務……………	3150(2/10)
研究開発費……………	3151(2/17)
持分法の修正議論……………	3152(2/24)
減価償却方法……………	3160(4/21)

### ✽その他✽

日本版ESOPの総額法……………	3147(1/20)
社外取締役の要件……………	3169(6/30)

### ✽開示✽

個別財表簡素化の見方……………	3148(1/27)
単体開示の簡素化と別記事業……………	3154(3/10)
監査役の見解……………	3155(3/17)
会社法水準の注記項目……………	3158(4/7)
重要な後発事象……………	3159(4/14)
追加情報……………	3161(4/28)
事業等のリスク……………	3162(5/12)
有報への定款添付……………	3164(5/26)
会計監査人の異動……………	3165(6/2)
適時開示……………	3165(6/2)
大量保有報告書……………	3166(6/9)
決算期の変更……………	3167(6/16)
財務制限条項……………	3168(6/23)
特例財務諸表提出会社……………	3169(6/30)

### ✽監査・内部統制✽

やむを得ない事情……………	3153(3/3)
内部統制報告書の後発事象……………	3157(3/31)
KAM……………	3167(6/16)

### ✽取引所・株式✽

売買単位の集約……………	3157(3/31)
取引時間の拡大……………	3159(4/14)
自己株式の取得……………	3160(4/21)
開示注意銘柄制度……………	3161(4/28)
加速型自社株買い……………	3162(5/12)
CB発行増加中……………	3163(5/19)
IPOビフォーアフター……………	3164(5/26)
TOKYO PRO Market……………	3168(6/23)

# 解 説

## ✳️会計基準・会計実務等✳️

### ■連結会計

#### ・連結会計入門の入門

第1回	連結会計とは	3158	(4/7)
第2回	連結財務諸表の必要性	3159	(4/14)
第3回	連結の範囲	3160	(4/21)
第4回	連結財務諸表の作成の流れ	3161	(4/28)
第5回	連結精算表の作成	3162	(5/12)
第6回	連結消去・修正仕訳	3163	(5/19)
第7回	開始仕訳	3164	(5/26)
第8回	連結貸借対照表, 連結損益計算書	3165	(6/2)
第9回	確認問題&解答・解説	3166	(6/9)

公認会計士 飯塚 幸子

#### ・会計ビッグバン以後を振り返る～会計基準のスクラップ&ビルド

第1回	金融商品会計基準	3165	(6/2)	第3回	連単一致の呪縛からの解放		
第2回	包括利益会計	3166	(6/9)			3167	(6/16)

冴木 駿一

### ■ESOP

#### ・実務対応報告第30号「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」の解説

企業会計基準委員会 専門研究員 村田 貴広

#### ・日本版ESOPの会計処理等に係る実務上の論点Q&A

新日本有限責任監査法人 公認会計士 吉田 剛

#### ・日本版ESOPの開示に係る実務上の論点及び早期適用事例分析

新日本有限責任監査法人 公認会計士 山澤 伸吾

### ■税効果

#### ・平成26年3月期決算～Q&Aで分かる！会計&税務のポイントと対応策

#### ・平成26年度税制改正が税効果会計に与える影響

新日本有限責任監査法人 公認会計士 太田 達也

#### ・実務Q&A 会計・税務処理と申告調整 第41回 平成26年度税制改正(復興特別法人税の前倒廃止・地方法人課税の偏在是正)と税効果会計への影響

公認会計士・税理士 鶴田 泰三

## ■教えて、先生！

- 第17回 日本版スチュワードシップ・コード……………3164(5/26)  
 第18回 会計専門職大学院は、今……………3167(6/16)

## ■経理実務最前線！Q &amp; A 監査の現場から

- 第35回 組織再編におけるその他有価証券評価差額金に関する税効果会計……………3146(1/13)  
 新日本有限責任監査法人 倉持 太郎
- 第36回 消費税法改正等に伴うリース取引への留意事項……………3148(1/27)  
 新日本有限責任監査法人 多田 聖美
- 第37回 企業結合における子会社が保有する親会社株式の取扱い……………3151(2/17)  
 新日本有限責任監査法人 笹澤 誠一
- 第38回 連結財務諸表上ののれんの償却及び減損……………3154(3/10)  
 新日本有限責任監査法人 三木 練太郎
- 第39回 在外子会社連結にあたっての為替換算調整勘定……………3157(3/31)  
 新日本有限責任監査法人 中村 崇
- 第40回 会社法と金商法に基づく開示制度の将来……………3160(4/21)  
 新日本有限責任監査法人 川脇 哲也
- 第41回 株式追加取得により子会社化する場合の留意事項……………3163(5/19)  
 新日本有限責任監査法人 門田 功
- 第42回 退職給付信託の返還……………3166(6/9)  
 新日本有限責任監査法人 駒田 亮
- 第43回 ソフトウェア会計と実務……………3169(6/30)  
 新日本有限責任監査法人 堀場 雅史

## ■シリーズ これからの国際税務・会計

- No.6 タックス・ヘイブンを巡る国際税務・会計の課題Part2……………3145(1/6)  
 No.7 コーポレート・インバージョン……………3147(1/20)  
 No.8 クロスボーダー・サービスの税務・会計 Part1……………3151(2/17)  
 No.9 クロスボーダー・サービスの税務・会計 Part2……………3152(2/24)  
 No.10 クロスボーダー・サービスの税務・会計 Part3……………3153(3/3)  
 No.11 クロスボーダー・サービスの税務・会計 Part4……………3160(4/21)  
 No.12 パートナーシップとジョイント・ベンチャー……………3162(5/12)  
 No.13(最終回) 海外子会社のファイナンス……………3165(6/2)

フジタ国際会計コンサルティング(株) 代表 藤田 敬司

## ■社長への会計プレゼン虎の巻

- 第1回 経営に役立つ会計のために……………3147(1/20)  
 第2回 「会計上は」と「税務上は」の意味するところ……………3148(1/27)  
 第3回 「収益」と「収入」の違い……………3149(2/3)  
 第4回 キャッシュ・フロー計算書が必要なワケ……………3150(2/10)

第5回	法人税等はどのように計算されるか	3151(2/17)
第6回	税効果会計とは要するに何か	3152(2/24)
第7回	何をもって管理会計と言うか	3153(3/3)
第8回	「認識」も「測定」も専門用語	3154(3/10)
第9回	原価？費用？コスト？	3155(3/17)
第10回	在庫が費用にならないのは常識か	3156(3/24)
第11回	いろいろな利益	3157(3/31)
第12回	少数株主利益とは何か	3158(4/7)
第13回	包括利益とは何か	3159(4/14)
第14回	限界利益と貢献利益	3160(4/21)
第15回	機会費用と埋没費用	3161(4/28)
第16回	配賦は何のためにやるのか	3162(5/12)
第17回	資本と純資産の違い	3163(5/19)
第18回	EBITとEBITDA	3164(5/26)
第19回	事業利益	3165(6/2)
第20回	ROAとROE	3166(6/9)
第21回	他にもあるROA	3167(6/16)
第22回	レバレッジ効果	3168(6/23)
第23回	ROAの分解	3169(6/30)

公認会計士 金子 智朗

・Q&Aで早わかり！「JPX日経インデックス400」	3145(1/6)
----------------------------	-----------

(株)東京証券取引所 田中 大介

・リース手法を活用した先端設備等導入促進補償制度推進事業について	3164(5/26)
----------------------------------	------------

経済産業省

・平成26年3月期決算における決算スケジュール	3152(2/24)
-------------------------	------------

新日本有限責任監査法人 太田 達也

・平成26年6月総会のポイントQ&A ～経理・財務を中心とした想定問答	3162(5/12)
-------------------------------------	------------

弁護士 中村 直人／後藤 晃輔

## ＊ディスクロージャー＊

・金融審議会「新規・成長企業へのリスクマネーの供給のあり方等に関するワーキング・グループ」報告書	
--	--

第1回	報告書の概要と投資型クラウドファンディング	3147(1/20)
-----	-----------------------	------------

第2回	非上場株式の取引・換金のための枠組み	3148(1/27)
-----	--------------------	------------

第3回 新規上場時に開示が必要な財務諸表	3149(2/3)
第4回 内部統制報告書に係る監査の免除	3150(2/10)
第5回 届出に係る効力発生期間の短縮	3152(2/24)
第6回 届出前勧誘に該当しない行為	3153(3/3)
第7回 大量保有報告制度の見直し	3154(3/10)
第8回(最終回) 流通市場における虚偽記載等に係る賠償責任	3155(3/17)

大阪経済大学 教授 小谷 融

・シリーズ「企業内容等開示制度のポイント解説」

第7～8回 有価証券の売出し	①3145(1/6)	②3146(1/13)
第9回 特定組織再編成発行手続・特定組織再編成交付手続	3149(2/3)	
番外編 単体開示の簡素化～「財規等の一部を改正する内閣府令(案)」等の公表について	3150(2/10)	
第10～11回 発行開示制度の概要	①3152(2/24)	②3153(3/3)
第12～13回 有価証券届出書	①3155(3/17)	②3156(3/24)
第14～16回 目論見書制度	①3159(4/14)	②3161(4/28) ③3163(5/19)
第17～18回 発行登録制度	①3165(6/2)	②3167(6/16)

東北大学会計大学院 教授 谷口 義幸

・単体開示の簡素化

金融商品取引法上の単体開示の簡素化に伴う「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の一部改正について……(上) 3160(4/21) (下) 3161(4/28)

金融庁総務企画局企業開示課 江口 慎太郎/花上 康孝

・「第5回プロネクサス懸賞論文」の受賞作品決定－「外国人投資家の実像とディスクロージャー・IR」が優秀賞を受賞－……3145(1/6)

株式会社プロネクサス 第5回懸賞論文事務局

・ディスクロージャー・企業会計等をめぐる取組みについて……3149(2/3)

金融庁 総務企画局 企業開示課長 油布 志行

・有価証券報告書作成上の留意点 平成26年3月期提出用……3161(4/28)

公益財団法人財務会計基準機構 高野 裕郎

・有価証券報告書にかかる訂正報告書の開示事例調査……3164(5/26)

宝印刷 総合ディスクロージャー研究所 手嶋 大介

## ✳監査✳

### ■新会計監査12ヶ月「会計士山中剛の明日」

(その1) 嵐のはじまり	3153(3/3)
(その2) 理解とすれ違い	3155(3/17)
(その3) 解けぬ誤解, 届かぬ思い	3157(3/31)
(その4) 責任の取り方	3159(4/14)
(その5) 落としどころと妥協点	3161(4/28)

- (その6) 努力と見返り.....3164(5/26)  
 (その7) 専門家集団の継続投資は?.....3166(6/9)  
 (その8) 一人の会社専門家と会計事務所.....3168(6/23)

- ・内部統制に関するアンケートの結果について.....3160(4/21)

青山学院大学大学院 教授 町田 祥弘

- ・公認会計士・監査審査会「平成26年度審査基本計画及び検査基本計画」について.....3165(6/2)

公認会計士・監査審査会事務局 野村 昭文／三上 理

## ✳会社法✳

- ・会社法改正法案のポイント～実務ではココが変わる～

- 第1回 監査等委員会設置会社.....3149(2/3)  
 第2回 社外取締役・会計監査人.....3150(2/10)  
 第3回 資金調達・子会社株式等の譲渡等.....3151(2/17)  
 第4回 多重代表訴訟等.....3152(2/24)  
 第5回 キャッシュ・アウト.....3153(3/3)  
 第6回(最終回) 組織再編等.....3154(3/10)

明治大学専門職大学院 教授 秋坂 朝則

- ・経団連「会社法施行規則及び会社計算規則による株式会社の各種書類のひな型」改訂版の解説.....3149(2/3)

一般社団法人日本経済団体連合会 経済基盤本部 川本 真

## ✳国際会計基準 (IAS / IFRS) 関係✳

### ■IFRSにおける適用上の論点

- 第21回 ヘッジ会計の「部分指定」①.....3151(2/17)  
 第22回 ヘッジ会計の「指定部分」②.....3158(4/7)

有限責任 あずさ監査法人 小澤 季広／植木 恵

- 第23回 のれんを有する関連会社に係る減損損失.....3161(4/28)

有限責任あずさ監査法人 長谷川 義晃／長谷川 友美

- 第24回 のれんに係る税効果.....3164(5/26)

有限責任あずさ監査法人 三上 伸也／加藤 邦彦

- 第25回 資本と負債の分類.....3168(6/23)

有限責任 あずさ監査法人 小澤 季広／中川 祐美

### ■IFRSをめぐる動向

- 第60回 負債性金融資産の分類及び測定 (2013年9月から12月までの再審議の状況).....3150(2/10)

あらた監査法人 小柳 千佳子

第61回 持分法の会計処理(その他の純資産変動)……………3154(3/10)

あらた監査法人 吉岡 亨

第62回 金融資産の減損プロジェクトの動向(2014年2月までの審議状況)(上)……3159(4/14)

第63回 金融資産の減損プロジェクトの動向(2014年2月までの審議状況)(下)……3163(5/19)

あらた監査法人 山口 峰男

第64回 リース・プロジェクトの動向……………3169(6/30)

あらた監査法人 吉岡 亨

## ■概念からひもとくIFRS

第25回 IAS第17号「リース」③・IFRS第4号「保険契約」……………3146(1/13)

第26回 IFRS第6号「鉱物資源の探査及び評価」・IAS第32号「金融商品：表示」①3148(1/27)

第27回 IAS第32号「金融商品：表示」②・IFRS第9号「金融商品」①……………3150(2/10)

第28回 IFRS第9号「金融商品」②……………3152(2/24)

第29回 IFRS第9号「金融商品」③……………3154(3/10)

第30回 IAS第39号「金融商品：認識及び測定」・IFRS第7号「金融商品：開示」・IFRS  
第14号「規制繰延勘定」……………3156(3/24)第31回 IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」・IAS第21号「外国為替レ  
ート変動の影響」①……………3158(4/7)第32回 IAS第21号「外国為替レート変動の影響」②・IAS第26号「退職給付制度の会  
計及び報告」……………3160(4/21)

第33回 IAS第34号「期中財務報告」……………3162(5/12)

第34回 IFRS第1号「国際財務報告基準の初度適用」……………3164(5/26)

第35回 IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」①……………3167(6/16)

第36回(最終回) 新収益認識②……………3169(6/30)

米国財務会計基準審議会(FASB)国際研究員

国際会計基準審議会(IASB) 客員研究員 川西 安喜

## ■Q &amp; Aコーナー

## ・気になる論点

(95) IFRSにおけるヘッジ会計(2)……………3145(1/6)

(96) 統合報告のフレームワーク(1)……………3147(1/20)

(97) 統合報告のフレームワーク(2)……………3148(1/27)

(98) 統合報告のフレームワーク(3)……………3149(2/3)

(99) IASB概念フレームワークへのコメント(1)……………3151(2/17)

(100) IASB概念フレームワークへのコメント(2)……………3153(3/3)

(101) 個別財務諸表の簡素化……………3155(3/17)

(102) 変動リース料の取扱い……………3157(3/31)

(103) 子会社株式の一部売却(1)……………3159(4/14)

- (104) 子会社株式の一部売却 (2).....3161(4/28)  
 (105) 子会社株式の一部売却 (3).....3162(5/12)  
 (106) FASB注記フレームワーク案.....3164(5/26)  
 (107) IASBのマクロヘッジ会計の提案.....3166(6/9)  
 (108) IASBの収益認識基準 (1).....3168(6/23)

早稲田大学 大学院会計研究科 教授 秋葉 賢一

## ■ Q & A でわかる！初めてのIFRS

### ・上級編

- |                           |                              |
|---------------------------|------------------------------|
| 第7回 棚卸資産..... 3146(1/13)  | 第13回 引当金・偶発負債.....3158(4/7)  |
| 第8回 固定資産①..... 3148(1/27) | 第14回 従業員給付.....3160(4/21)    |
| 第9回 固定資産②..... 3150(2/10) | 第15回 株式に基づく報酬.....3162(5/12) |
| 第10回 固定資産③.....3152(2/24) | 第16回 金融商品①.....3164(5/26)    |
| 第11回 減損.....3154(3/10)    | 第17回 金融商品②.....3166(6/9)     |
| 第12回 リース..... 3156(3/24)  | 第18回 企業結合..... 3168(6/23)    |

京都監査法人 山田 善隆

## ■ 基礎から学ぶ—IFRS保険会計

- 第1回 背景と適用範囲..... 3164(5/26)  
 第2回 IFRS保険会計の概要.....3166(6/9)  
 第3回 ビルディング・ブロック・アプローチの概要.....3168(6/23)

有限責任 あずさ監査法人 三輪 登信／藤原 初美／鈴木 崇雄／関 賢二

- ・《実態分析》IFRS対応の現状と今後の方針.....3150(2/10)

関西学院大学大学院 教授 杉本 徳栄

- ・IAS第19号改訂「確定給付制度：従業員拠出」の解説.....3163(5/19)

富士通(株)財務経理本部 坂口 和宏

- ・のれんの非償却化と減損 ～我が国におけるM&A市場への影響について～.....3151(2/17)

株式会社ストライク 代表取締役 公認会計士 荒井 邦彦

- ・解説 EFRAGショートディスカッションシリーズ「持分法：測定基礎か一行連結か」  
 .....3153(3/3)

富士通(株)財務経理本部 坂口 和宏

- ・超要約版 IFRS第15号 収益新基準.....3166(6/9)

- ・IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の概要 (前編).....3168(6/23)

有限責任 あずさ監査法人 和久 友子／松田 麻子

## ✳️海外事情✳️

### ■アジアビジネス最前線！

アジア投資の留意点……………3147(1/20)

あらた監査法人 木内 仁志／肥田 晴司

### ■海外会計トピックス

2013年会計クイズ, 2014年の会計・監査対応, その他……………3146(1/13)

2014年不正等の傾向, 英米不祥事についての報道……………3147(1/20)

財務・経理マン, 自己探求せよ, 米司法省のS&P訴訟が重要局面に, その他……………3148(1/27)

中国拠点Big4等の処分, 欧州での監査制度変更, その他……………3149(2/3)

監査の3分の1は失敗, ビットコイン規制, その他……………3150(2/10)

規制がリスクのトップ, PCAOB: 監査人の強制交代制見送り, その他……………3151(2/17)

グローバル管理会計, リスクを防御する5項目, その他……………3152(2/24)

筆記試験の方法, リーマン監査訴訟のその後, その他……………3153(3/3)

ビットコインと会計職業, PCAOBの監査ミス統計に疑問あり, その他……………3154(3/10)

米国政府決算と監査, 自社の価値は想定以下, その他……………3155(3/17)

有能なCFO 5つポイント, 蔓延する企業不正等……………3156(3/24)

税に関する情報の国際協調, 埋まらないリース会計基準の溝, その他……………3157(3/31)

サイバーセキュリティ6つの基本, 自然災害リスク上位10都市, その他……………3158(4/7)

メーカーの租税回避, 監査報告書改訂と訴訟, その他……………3159(4/14)

疑わしい会計, 監査業務不備はグローバルな問題, その他……………3160(4/21)

業績は財務数値以外も, 経理・財務欠員補充には時間がかかる, その他……………3161(4/28)

財務不正の25年後, 格付会社の今, その他……………3162(5/12)

財務専門職で必要な4つのスキル, アリババ上場と中国の監査, その他……………3163(5/19)

CFOがコンサルタントになるには, FTSE100企業のブラックホール, その他……………3164(5/26)

不正の発生は摘発された倍以上, データ保護の3ステップ, その他……………3165(6/2)

CFOの収入を増やすには, 新収益認識基準留意すべき6項目, その他……………3166(6/9)

ビットコイン受入れの留意点, 時間管理で無駄な時間を減らす, その他……………3167(6/16)

米国でのIFRS, EUの国際租税回避対応, その他……………3168(6/23)

リスク・マネジメントを阻む5項目, 生の倫理教材, その他……………3169(6/30)

文京監査法人 飯田 信夫

## ✳️インタビュー・対談・座談会等✳️

### ■年頭所感

企業会計基準委員会 委員長 西川 郁生……………3145(1/6)

公益財団法人 全国法人会総連合 会長 池田 弘一……………3145(1/6)

公益財団法人財務会計基準機構 理事長 釜 和明……………3145(1/6)

公益社団法人日本監査役協会 会長 太田 順司……………3145(1/6)

税務研究会 代表取締役社長 藤原 紘一	3145(1/6)
日本公認会計士協会 会長 森 公高	3145(1/6)
日本税理士会連合会 会長 池田 隼啓	3145(1/6)
IFRS財団 アジア・オセアニアオフィス オフィス・ディレクター 竹村 光広	3146(1/13)
株式会社日本取引所グループ代表執行役グループCEO 齊藤 惇	3146(1/13)
韓国会計基準委員会 委員長 林 石植(イム ソクシク)	3146(1/13)
経団連企業会計委員会 企画部会長 久保 誠	3146(1/13)
国際会計基準審議会(IASB) 議長 ハンス・フーガーホースト	3146(1/13)

## ■組織内会計士に聞く！

第12回 会社の中でのM&Aの実務経験	3147(1/20)
レンゴ株式会社 齊藤 賢一	

・新春特別寄稿・上場制度を巡る2013年の回顧と2014年の展望	3147(1/20)
東京証券取引所 上場部長 安井 良太	

・新春インタビュー 稲垣光隆・国税庁長官に聞く	3147(1/20)
国税庁長官 稲垣 光隆	

・座談会・IASBリース会計基準～改訂公開草案(借手の会計処理)のポイントと実務上の問題点～	3148(1/27)
三菱UFJリース株式会社 経理部長 福山 徹	
／東京センチュリーリース株式会社 経理部長 平崎 達也	
／野村証券株式会社 経済調査部シニアストラテジスト 野村 嘉浩	
／有限責任監査法人トーマツ 井上 雅彦, 白田 英生	

・新春特別インタビュー・日本のIFRSへの取組みと課題 三井物産のIFRSへの対応も含めて	3150(2/10)
三井物産(株)代表取締役専務執行役員CFO IFRS財団評議員 岡田 譲治	

・退任インタビュー “駆けぬけて”	3157(3/31)
企業会計基準委員会 委員長 西川 郁生	

## ✳コラム・書評等✳

### ■TOPICS EYE

割引率とは何か, 割引料とは何か	3163(5/19)
認識規準の見直しについて	3167(6/16)
認識中止(消滅の認識)規準の統一	3168(6/23)

- 租税回避とオフバランスの密接な関係……………3169(6/30)
- 企業経営と経済・社会
- 第21回 2014年～課題・処方箋・展望……………3147(1/20)
- 第22回 職場を通じての経済成長……………3157(3/31)
- 第23回 国際会計基準 市場, 企業価値, 法人税制……………3165(6/2)
- 横浜市立大学 大西 又裕
- ハーftime
- 人間は何年先まで将来を見通せるか……………3148(1/27)
- イタリアの第二次会計革命……………3153(3/3)
- “監査法人立” 会計大学院……………3162(5/12)
- 急がれるIFRS本格導入に向けた検討……………3163(5/19)
- 財務諸表監査は公共財か?……………3167(6/16)
- 世界会計よもやま話
- 順風の上海医薬集団……………3154(3/10)
- 五輪で見せるオランダの力, ASML……………3156(3/24)
- 万機公論に決すべし～モンサント社……………3157(3/31)
- サムスンから財務を学ぶ……………3162(5/12)
- BP流の信託会計, メキシコ湾原油流出事故……………3169(6/30)
- 愛知工業大学 教授 岡崎 一浩
- 現地(タイ)レポート～アジアの街角から
- 第5回……………3149(2/3) 第8回……………3161(4/28)
- 第6回……………3152(2/24) 第9回……………3165(6/2)
- 第7回……………3156(3/24) 第10回……………3168(6/23)
- 内田 博史
- 現代会計の見方・考え方
- 第12回(最終回) 社会科学としての現代会計論—擬制資本・信用制度・株式会社論と現代  
会計—……………3148(1/27)
- 駒澤大学 教授 石川 純治
- 書評
- 鈴木 広樹著『検証 裏口上場—不適當合併等の事例分析』……………3150(2/10)
- 公認会計士(元証券取引等監視委員会 証券調査官) 河江 健史
- 藤井 秀樹編著『国際財務報告の基礎概念』……………3155(3/17)
- 駒澤大学 教授 石川 純治
- 秋葉 賢一著『会計基準の読み方Q&A100』……………3158(4/7)
- 有限責任 あずさ監査法人 理事 パートナー 山田 辰己
- 『COSO内部統制の統合的フレームワーク(フレームワーク篇・ツール篇・外部財務報告篇)』  
……………3161(4/28)

